

第21回 100周年記念事業準備委員会 議事録

会議情報

- 日付: 2026年7月11日
 - 場所: [山本高校 同窓会館 会議室]
 - 参加者: [美馬、中田、廣原、小部、阪井、坂上、九里、菅野、荻野、田中洋之、浅野、野口、新田、山内、永田、服部、米満、宮崎、木挽屋、田崎、鹿島、黒岡、徳山、辻田、津田、小川、西村、田辺、市川、塩路、山本友香、谷口、原] 33名
-

会議詳細

100周年記念事業「学校へ行こう」準備状況と寄付現況

- 寄付金総額は約2,000万円強（一般1,072万8,919円、特定1,075万3,152円）で目標に未達。寄付者は約1,000人（発送対象約8,000人）で、2,000人程度まで増加を目指す。
- 寄付促進策:
 - 各期同窓会での案内継続（開催実績・予定の一覧管理、27回生のフォローを要強化）。
 - 団体寄付の事例共有（野球部OB会、36回生、40回生有志、剣道部OB会、バスケ部OB会）。
 - 募金箱寄付は各期まとめ計上を検討（領収書希望者は個別対応）。
 - 会報への寄付者名掲載は金額非表示で区分（5万・10万・50万・100万円以上）。
- 特定寄付スキームは10月末で一区切り、目標5,000万円に未達。延長可否は「実施施策・成果・今後計画」を明記した書類提出が必要。堀さん保有書類の引き継ぎが未完了。
- 寄付の税控除に関する認識差があり、分かりやすい説明資料の整備が課題。

「学校へ行こう」（11月予定）グループ分け・役割

- 成功に向け担当グループを設置し準備を進行。
 - 受付: QRコード・はがきで参加把握、寄付受付、名簿・名札準備（徳山、服部、山本、事務局）
 - 食堂・総会: 食堂企画、同窓会総会の準備・運営（西村、菅野、坂上、野口、市川）。
 - 同窓会総会の準備・運営（中田、事務局）
 - 部活動: ダンス部・吹奏楽部など現役・OB連携（米満、辻田）。
 - 学校案内: 当日の案内企画・実施、顔はめパネル検討。
 - 広報: SNS・チラシで周知。（鹿島、小川）
 - 警備・案内: 来場者誘導、駐車場対応、校内外安全管理（39期メンバー等）。
 - 資料館: 廣原副会長がリーダー。
 - 学校見学: 黒岡さん中心。
- 体育館は部活動で使用不可。視聴覚室・食堂は使用可能。

参加資格・当日運営に関する懸念

- 参加資格の整理:
 - 文化祭（山すみれ）は地域に開放され誰でも入場可。
 - 11月イベントは家族参加OK、特殊ケースは事務局が臨機応変に判断。OB以外の無関係者は不可の意見あり、次回で詳細継続協議。
- QRコード拡散による無関係者流入の懸念に留意。
- 在校生の参加歓迎。Tシャツ等で一体感醸成を検討。
- 校内の飲酒・喫煙禁止、近隣施設（セブンイレブン）への無断駐車対策が必要。
- 校内は土足禁止。食堂もスリッパ必要。参加者へスリッパ・袋持参の注意喚起。数が不足するため基本持参、代替として靴カバー配布案あり（採用未決）。

総会担当（54回生）に関する課題

- 今年の総会担当の54回生は連絡可能者が1名のみで不参加。現状では任せるのは困難。
- 今年のプレイベントは周年準備委員会が担当。
- 来年以降は54回生・55回生の共同担当案。54回生へ再アプローチし3～4人の確保を目指す。55回生へ夏頃に来年担当を通知。

同窓会の役割・幹事招集の課題

- 100周年式典は学校主催、祝賀会は同窓会が仕切る想定。受付等は担当学年幹事が望ましい。
- 各クラス2名幹事選出の認識が薄く、連絡難。個人的つながりで協力者を集める事例が増加。
- 担当学年年齢（42歳）の見直し案（20代・60代）を議論したが結論未定。60歳還暦招待の反応は乏しい。他校も幹事集めに苦戦。

広報・配信最適化

- 紙配送の限界とデジタル化の必要性:
 - 実家宛て郵送は未閲覧が多く、住所未提供者も一定数。郵送費は赤字。
 - 名簿未達・住所不明者多数のため、既存ネットワーク（LINE・Facebook等）での拡散を活用。
- ホームページ・PDF 導線:
 - 「届いてから見る」運用から事前周知へ移行。
 - ホームページでPDF閲覧可能にし、盆前～盆期間にLINEでリンク再周知。
 - PDFをスマホ向けに軽量化（10MB→縮小）。
 - 紙未閲覧層向けに「こちらで見られます」を明示。
- 告知素材:
 - 各期横展開可能な「一枚画像」を米満さんが作成、LINEで各期へ転送運用。
- SNS 運用:
 - インスタの更新活性化を優先（小川さん・鹿島さんとアカウント共有検討）。TikTok・Facebook・YouTube ショートは追って検討。
- 寄付周知のアプローチ:
 - いきなりの寄付依頼は避け、閲覧導線→理解促進→寄付依頼の段階的アプローチ。
 - 8月の動画番号案内など軽い周知で接触機会を増やす。
- イベント情報の事前告知を SNS・LINE で強化（八尾市吹奏楽イベント、来年4月プリズムホールでの「山高」単独演奏会）。

名簿管理・個人情報の取り扱い

- 会報未着・住所不明者が各期で多発。事務局で各回生の住所不明者数・未達数を把握可能。

- 個人情報保護の方針:
 - 同窓会開催目的に限り名簿閲覧可。個別氏名の印刷配布は原則不可。
- 準備委員会・実行委員会の参加者一覧は共有済み。各幹事の動員強化が必要。
- 名簿不明者数の最新化を各期から収集し、所在確認と更新を進める。

校内設備

- 同窓会会館の故障で動かなかったエアコンの入替工事を値上がり前に前倒し実施。夏場会議不可能だった会場環境を改善。
-

次の段取り

- 各グループのリーダーを正式決定し、メンバーを確定。
- 9月15日の申込締切後に参加人数を把握し、具体計画を策定。
- 参加者の範囲（家族、近隣住民の可否）の最終決定。
- 駐車問題・校内マナーの注意喚起方法を検討（飲酒・喫煙禁止、無断駐車防止）。
- 文化祭参加資格（家族OK等）の方針を事務局に周知。
- 返信はがき同封の郵送物を8月中旬発送目標。郵送前にLINEで事前通知文を作成・各期へ送付。ホームページへの掲載は郵送物到着後に実施。
- 各期の寄付累計額一覧を作成・共有（次回会議まで）。
- 寄付促進用の簡易チラシ（一目でわかる形式）を作成。
- 路上ライブ案の駅許可を確認（代替としてプレイベントでの演奏検討）。
- 米満さんが告知用一枚画像を作成しLINE共有。PDF軽量化とホームページPDFリンク設置、盆前にリンク再周知。
- 各期から名簿の不明者数の最新情報を収集し名簿整備を進める。
- 9月12日を次回会合の第一候補、9月19日を第二候補とし、会場使用可否を確認後LINEで正式連絡（文化祭終了後16時頃利用可否確認）。
- 参加者への案内状にスリッパ持参と袋の記載を追加。靴カバー採用可否を決定。
- 幹事全員のリスト整備と動員計画を再周知。
- 事務局で名簿閲覧予約を取り、未達者の洗い出しとLINE等での接触を図る。
- 郵送からデジタル配信への移行案（費用試算・手順）を作成。

- 周年寄付延長の要件確認と必要書類ドラフト作成（実施施策・達成見込みの記載）。堀さんより書類引き継ぎ。
 - 八尾市イベントおよび来年 4 月プリズムホール演奏会の周知強化。
-

未決事項・留意点

1. 11 月イベント参加範囲（OB 家族・近隣住民）の最終ルールが未決。
申込締切後の人数見込み前に基本方針を設定。
2. 無断駐車・校内マナー違反への具体的対策（案内方法・導線）が未定。
3. 準備グループの暫定指名者に不参加者がいるため、全員の役割分担を正式確定。
4. 寄付目標額の明確な周知が不足。共通目標（例: 5,000 万円）を全体で共有。
5. 各期同窓会への案内・フォローの担当者と期限が未設定。
6. 簡易チラシの作成担当・デザイン方針・スケジュールが未決。
7. ホームページ公開タイミングの詳細調整（具体日程）が未完了。
8. SNS 運用体制（担当者、投稿頻度、承認フロー）のガイドラインが未策定。
9. PDF 軽量化の担当者と期限、盆前のリンク再周知の実施日・担当が未定。
10. 名簿不明者数の収集方法（フォーマット、提出先、期限）が未定。標準手順の整備が必要。
11. 周年特定寄付を延長するか一般寄付へ移行するか最終判断が未定。
締切までの意思決定プロセス・タイムライン設定が必要。